

専門教育科目

講義科目

授業科目名	街なかの経営学	科目コード	配当年次	単位
担当教員	柳田 健太	HJ60	1	2

科目の概要

経営学は、企業経営や経営者のための学問と考えられがちである。しかし、実際には私たちが日常生活を送る中にも、経営的な意思決定や戦略的な行動は数多く存在する。すなわち、経営とは特定の組織に限定される行為ではなく、人々が社会の中で生きるために不可欠な実践的知識体系といえる。本科目では、街なかのビジネスを経営理論の視点で読み解くことで、「野生の経営感覚」とも呼ぶべき実践的経営を理解するとともに、経営学を自らの生活に役立てる力を養うことを目指す。

科目の到達目標

- ①「養殖された経営理論」と「野生の経営感覚」の違いを自分の言葉で説明できる。
- ②街なかにある身近な活動を経営学の視点から分析できる。
- ③経営理論を踏まえて、日常生活の事象を戦略的・組織的に捉える力を身につけることができる。

テキスト 『アナーキー経営学』高橋 勲徳, NHK 出版, 2024年

テキストの読み方

- ①第1部は、制度やルールが経営活動にどのような影響を与えるかを学ぶ章である。身近な事例から、模倣や適応の中に潜む創造性に注目し、「野生の経営感覚」を理解してほしい。
- ②第2部は、イノベーションと起業家精神を多面的に学ぶ章である。限られた資源を組み合わせる工夫や、既存の枠組みを切り離すことで生まれる革新のプロセスを考えてほしい。
- ③第3部は、制度と逸脱の関係を考える応用編である。法と市場の補完関係を理解し、制度の存在が新たなアンダーグラウンド市場を生み出すことを学び、経営の多様なあり方を考えてほしい。

単位修得の方法

リポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。